

令和6年度創立50周年記念総会・講演会が開催されました

5月25日（土）に岐阜県図書館多目的ホールで令和6年度総会・講演会が開催されました。今年協会の創立50周年に当たり記念総会・講演会として実施しました。総会には市町村職員14名を含めて102名の会員の参加のもと開催されました。

高木敏彦会長の挨拶に続いて、功労者表彰が行われ4期8年間の会長職ほか長年協会の役員を務めた前会長の小川敏雄氏、15年にわたって県古文書読解講習会の講師を務められた犬山城白帝文庫主任学芸員の笈真理子氏が表彰されました。

続いて、来賓として参列いただいた岐阜県副知事河合孝憲様、市町村会員代表市長の瑞穂市長森和之様、県総務部法務・情報公開課長橋本宏幸様、県歴史資料館長植野晃様が紹介されました。うち、副知事河合孝憲様および瑞穂市長森和之様からご祝辞をいただきました。また、賛助会員で岐阜県議会副議長の伊藤秀光様からおよせいただいたご祝辞が披露されました。

議事に移り、前年度の事業報告と会計・決算報告・監査報告が承認され、本年度の役員案、事業計画・予算案が提案通り承認され、高木敏彦会長が再選されました。

総会後の記念講演会は県歴史資料館との共催で開催され、会員に加えて多くの一般県民の参加のもと、NHKエンタープライズ シニア・プロデューサーの赤上亮氏に「NHK『ファミリーヒストリー』と歴史資料・公文書」と題して講演をしていただきました。同氏は、番組各回の出演者に関わる過去の縁故者の実際の生き様に迫る番組制作の上で、歴史資料や公文書が重要であることをお話され、協会の50周年記念に相応しい講演会となりました。以下は、総会・講演会様子です。

司会進行を務める岡田吉孝理事



挨拶を行う高木敏彦会長



功労者表彰を受ける小川敏雄氏



功労者表彰を受ける笈真理子氏



来賓の皆様



副知事河合孝憲様のご挨拶



瑞穂市長 森和之様のご挨拶

瑞穂市長 森和之様



講師紹介をする菱島一美副会長



講演をする赤上亮シニア・ディレクター

